

日本IVR学会 第16回専門医試験の実施について

理事長 荒井保明

日本IVR学会では専門医制度を制定し、IVRの発展と普及に貢献する専門医の認定を行っております。

つきましては、下記の日程で第16回専門医認定試験を行います。受験応募方法等の詳細は次ページをご覧ください。

なお、専門医制度規約・細則の規約は本学会ホームページ (<http://www.jsir.or.jp/>) に掲載しております。

記

1. 申請資格

次に定めるすべての資格を有すること。

- 1) 日本国の医師免許を有すること。
- 2) 継続して5年以上本学会会員であること(入会から2017年7月31日までに満5年が経過していること)*。
- 3) 本学会の認めるIVRに関連する学会の専門医に相当する資格を有すること。
(専門医制度施行細則第3条参照)
- 4) 本学会が認定した修練施設において、2年以上のIVRの修練を行っていること。

*会員番号3380番までの方が受験可能です。(2012年7月31日までに入会された方)
修練施設でのIVRの修練が2年に満たない場合、非修練施設での修練内容報告書の提出が必要です。修練内容報告書は事務局にお問い合わせください。7月中にお問い合わせいただいた場合、修練内容の事前審査(無料)をいたします。

2. 試験日程

日 時：2017年11月12日(日)

場 所：新宿ワシントンホテル(東京都新宿区西新宿3-2-9)

サンメンバーズ東京新宿(東京都新宿区西新宿3-5-13 新宿ワシントンホテル隣り)

3. 試験方法

書類審査、筆記試験および口頭試問

●お問い合わせおよび書類送付先

日本IVR学会事務局

〒355-0063 埼玉県東松山市元宿1-9-4 ハイムレグルス1階

TEL 0493-35-4250 FAX 0493-35-4236

E-mail : office@jsir.or.jp ホームページ : <http://www.jsir.or.jp/>

IVR 専門医試験受験申請にあたって

● 提出書類

- 1) 専門医認定試験受験申込書 オリジナルと、そのコピーを4部
- 2) 受験資格を証明する資料 医師免許のコピー1部 専門医認定医証のコピー1部
- 3) IVR 専門医研修記録簿 (http://www.jsir.or.jp/docs/senmonni_kansite/150208IVRkirokubo.pdf) 1部
制度の移行期であるため、研修記録簿の記録が不十分でも受験資格・結果には影響はありませんが、記録簿に添付する「研修実績表」, 「IVRに関する学術論文と学術発表の実績」は以下の記載にしたがって別に必ず4部ずつ添付してください。
- 4) 研修実績表 (IVR 200例のリスト) 200例を超える研修実績のある場合も200例で申請してください。
過去5年間 (2012年1月1日～2017年7月31日) に術者あるいは第一助手として施行したIVR 200例に関して、IVR 専門医研修記録簿 7ページに掲載されている様式でリストを作成し、以下①, ②, ③のリストをそれぞれ4部ずつ提出すること。

①施行日順の一覧 4部 ②IVR種類別の一覧 4部 ③IVR種類別リスト 4部

※専門医制度委員会からの症例に関する問い合わせについては、いつでも速やかに応じられるものとする。なお、血管造影は症例には含めない。また、「IVR種類別リスト」内の詳細症例数は一項目で100例を超えてはならない。肝腫瘍に対する塞栓術、動注術は一項目として扱う。

5) IVRに関する学術論文と学術発表の実績について

①過去5年間 (2012年1月1日～2017年7月31日) に行ったIVRに関する学術論文と学術発表併せて10編の一覧 4部

* 共著者、共同演者も可とするが、必ず1編は筆頭著者または筆頭演者であること。

* 学術論文では、E-pubは認めるが、in press (電子媒体でも未公開)のもの、商業誌、Letter to the editorは不可とする。また、学術発表：ポスターも含めてよいが、シンポジウムを除き同一内容の複数の学会での発表も10項目に加えられないこととする。

②①に記載した学術論文と学術発表について、次の通り資料を各4部添付する。

- a) 学術論文は掲載誌、発表年月日、論文名、著者名が確認できるページのコピーを添付する。
- b) 学会・研究会発表は、発表が確認できるように、学会・研究会名、開催日時、開催場所、プログラム・抄録が記載されているページのコピーを添付する。なお、対象となる学会・研究会はIVR 専門医更新単位取得対象学術集会 (http://www.jsir.or.jp/docs/senmonni_kansite/s_kousin/170202最新単位一覧.pdf)に限る。
- c) 資料が複数枚にわたる場合は業績ごとにホチキスで留めて提出する。
- d) 題名だけではIVRに関する学術論文、学術発表であることが不明な場合は、内容が確認できる論文コピー、抄録等も添付すること。

6) 受験料・登録料の振込票のコピー 1部

※「4) 研修実績表 (IVR 200例のリスト) 3種類」と「5) IVRに関する学術論文と学術発表の実績」は適切に記載されていること。症例数の不足や対象期間以外のものが含まれている場合、学術発表に対する記載・添付書類に不備がある場合には書類審査で不合格となり、その際書類審査料3万円は徴収する。

● 申請方法

上記1), 3), 4), 5)の一覧表フォーマットについて

本学会ホームページ <http://www.jsir.or.jp/> にてダウンロード可能です。

申請方法の詳細は、5月中旬発行予定のIVR会誌Vol.32 No.2に掲載いたします。

● 受験申込書受付期間(厳守)

2017年8月1日(火)～9月5日(火)消印有効

注：期限を過ぎてから到着した書類は、未開封のままご返却致しますので、ご了承ください。